

7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）府中病院（大阪府）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
大阪府	泉州二次医療圏	府中病院 (病院施設番号:030776)		大阪府	堺市		ベルランド総合病院 (病院施設番号:030777)		和歌山県	橋本		高野町立高野山総合診療所 (病院施設番号:031860)		府中病院臨床研修プログラム	6
				大阪府	泉州		和泉市立総合医療センター (病院施設番号:030521)		静岡県	賀茂		医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院 (病院施設番号:050025)			
				大阪府	堺市		医療法人杏和会阪南病院 (病院施設番号031767)		島根県	雲南		雲南市立病院 (病院施設番号:031090)			
				大阪府	泉州		医療法人利田会久米田病院 (病院施設番号:030524)					(病院施設番号:)			
				大阪府	泉州		阪南市民病院 (病院施設番号:126884)					(病院施設番号:)			
				大阪府	泉州		医療法人貴生会和泉中央病院 (病院施設番号:031774)					(病院施設番号:)			
				大阪府	泉州		泉大津市立病院 (病院施設番号:030867)					(病院施設番号:)			
				大阪府	泉州		医療法人永和会こころあ病院 (病院施設番号:031773)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

地域医療研修は、僻地医療を推進しているため同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えて研修を行っている。
 当院が僻地医療を推進している理由として、昨今の超高齢社会における医療体制を考えると都市部とは違った過疎地域へき地の総合医療並びに在宅訪問医療の重要性を無視することはできない。そこで、当院は早い段階から診療科の垣根を越えた総合診療の知識と技術を修得する機会を研修医に与えるべく、高野山病院と西伊豆健育会病院及び雲南市立病院を研修協力施設として超高齢社会の日本の医療を支える臨床医の育成に貢献したいと考えている。また、厚生労働省の「へき地保健医療対策検討会報告書」にもあるように総合的な診療能力を有するプライマリ・ケア研修を行っているためである。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。